

ナンバリング	科目名		サブタイトル	担当教員	配当年学期	単位数
112BK04	旅行実務論		旅行実務における JR 運賃料金計算 基礎力の養成	手塚 郁子	1 年次前期	2
科目区分	専門	キーワード	JR 旅客営業規則・運賃計算法・運賃計算の特例・料金の種類と計算法			
ディプロマポリシーとの対応		2. 交通産業および関連分野での基礎能力（技術・理論）を有し、関連分野で活躍可能な能力				
カリキュラムポリシーとの対応		1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力とを総合的に身につける 2. 交通産業および関連分野で活躍するための基礎能力（技術・理論）を身につける				
事前に受講するとよい科目		特になし				
オフィスアワー		授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。				
教員への連絡方法		教員の短大メールアドレス				
講義の目的	JR 旅客営業規則に従った基本的なルールや、複雑な運賃料金の計算方法を学び、国内の鉄道旅行において必要となる「運賃・料金」の正しい見積書を打ち出すことが出来るように学習します。また、当該科目の学習は、国家資格である国内旅行業務取扱管理者試験における「国内旅行実務」科目の出題範囲であり、合格のための一助となります。					
到達目標	国家試験に出題されるレベルの、基本的な JR 運賃料金計算ができるようになることを目標に定めて、旅行業務取扱管理者試験合格を目指します。したがって、試験範囲をカバーするよう進みますから、高校までに学習した基本的な計算や言葉の理解ができていないと厳しいこともあります。					
講義内容	JR の営業規則に則った運賃料金計算法を学習します。JR の旅客営業規則はとても複雑ですから、個々のルールをしっかりと覚え、面倒がらずに丁寧に計算式をたてて積み重ねていかないと一つの問題を解くことができません。例題を解きながら解説をしていますが、僅かでも気を抜いたり省略したりすると正解にたどり着くことができません。そのため欠席はもちろん、出席していてもぼんやりして大事なことを聞き逃すと理解が難しくなります。ノートに書き写しているだけでは厳しく、1 回ごとに理解していかなくてはなりません。その覚悟をもったうえで臨んでください。					
講義スケジュール		タイトル	内容			
	第 1 講	授業概要	授業内容と注意事項 基礎力確認			
	第 2 講	JR 運賃計算の原則 (1)	JR 旅客営業規則 運賃と料金の違い・旅客の区分			
	第 3 講	JR 運賃計算の原則 (2)	JR 旅客営業規則 幹線と地方交通線 運賃の算出法			
	第 4 講	JR 運賃計算の原則 (3)	JR 旅客営業規則 キロ数の通算と打切り			
	第 5 講	JR 運賃計算の原則 (4)	JR 旅客営業規則 四国・九州・北海道またがり運賃 連絡運輸			
	第 6 講	JR 運賃計算の特例 (1)	特定都区市内・山手線内の特例 (運賃小テスト①予定)			
	第 7 講	JR 運賃計算の特例 (2)	特定区間・大都市近郊区間			
	第 8 講	JR 運賃計算の特例 (3)	新幹線と並行在来線、区間外乗車			
	第 9 講	JR 乗車券に関する実務	有効期間と途中下車			
	第 10 講	割引運賃	割引運賃の種類と計算法			
	第 11 講	JR 料金の概要	JR 料金の種類 (運賃小テスト②予定)			
	第 12 講	JR 料金 (特急料金区分)	特急料金について			
	第 13 講	JR 料金 (新幹線内乗継)	新幹線特急料金・新幹線内乗継			
	第 14 講	注意が必要な料金計算	在来線特急料金・特別車両料金・寝台料金 そのほかの料金			
	第 15 講	本試験に向けて	ここまでの復習			
指導方法	限られた時間内で国家試験の範囲を学習するため、例題を解きながら解説していく講義が中心になります。運賃計算は、一つ一つの理解ができていないと正解に結び付かないため、理解できなかった箇所は必ず質問をして 1 回ごとに解決していくように心がけてください。					
事前学習	複雑なルールが学習ごとに増えますので、必ずそれまでの規則を確認して覚えてください。1 時間 30 分程度の学習時間が目安です。					
事後学習	細かいルールを整理して必ず覚えることです。ルールを忘れるとミスを起こします。面倒な計算式も必ず記入して繰り返し問題を解くことがとても重要です。1 時間 30 分程度の学習時間が目安です。					
成績評価方法	「本試験（筆記試験）」(50%)、「平常点（授業内小テスト 2 回の予定）」(50%) 授業内小テストの実施日は、授業進行状況やそのほかの状況によって変更します。必ず事前に実施日を連絡します。小テストについての追試験や、再試験はありませんので注意してください。					
課題(試験・レポート)に対するフィードバックの方法	小テスト実施後、次週の授業時に返却します。					
テキスト	『旅客営業実務』 豊昭学園オリジナルテキスト					
参考文献	『JR 時刻表』(大型 2025 年 4 月号)					
実務家教員による授業		教員経歴				
特記事項	計算機能のみ（スマートフォンなどは不可）の計算機を各自、用意してください。					